



↑ 權立てであいさつをする選手ら



→ 持田雅誠さんによる実演



→ 無事に蔵之元港にゴール



↑ 選手宣誓をする小川純聖さん

第31回カヌー長島海峡横断大会

全員が横断成功

児童・生徒の健全育成と、島原・天草・長島間の三県架橋構想の実現に向け気運を高めるための活動の一つとして、第31回カヌー長島海峡横断大会が8月25日、開催されました。

今回は、三県架橋構想で架橋の経由地である熊本県天草市、長崎県南島原市の児童生徒ら6人が昨年に続いて参加。与論町からも2人が加わり、本町の児童生徒37人と合わせて45人が、ゴールの蔵之元港を目指しました。

出発前には、B & G 財団職員で日本代表としてアトラクタオリピックを経験した持田雅誠さんによる実演を披露。選手たちは、応援に駆け付けた家族らから声援を受けながら、午前11時40分に牛深港を出発しました。

コース途中にある戸島を過ぎた辺りから向かい風や潮の流れで苦戦しましたが、長島海峡を横断するフェリー第2天長丸からのエールを受け、予定していた午後2時ごろには、蔵之元港へ全員が無事にゴールしました。